



Nikon
100th
anniversary

NIKON CORPORATION

Information

有効画素数 4575 万画素や高速連続撮影性能など、
多彩な性能・機能で表現領域を広げる
デジタル一眼レフカメラ「ニコン D850」を発売

2017年8月24日



株式会社ニコン（社長：牛田 一雄、東京都港区）の子会社、株式会社ニコンイメージングジャパン（社長：五代 厚司、東京都港区）は、ニコン FX フォーマットデジタル一眼レフカメラ「ニコン D850」を発売します。なお、「D850」は 2017 年 7 月 25 日に開発発表を行っています。

「D850」は、新開発の裏面照射型ニコンFXフォーマットCMOSセンサーと、画像処理エンジン「EXPEED 5」を搭載し、有効画素数4575万画素という高画素ながら、ISO 64～25600の幅広い常用感度域（ISO 32相当までの減感、ISO 102400相当までの増感が可能）を実現しています。また、ボディ単体で約7コマ/秒^{*1}、マルチパワーバッテリーパック「MB-D18」装着時で約9コマ/秒^{*1*2}の高速連続撮影が可能。「D5」と同じ高速・高精度な153点AFシステムも備え、動きのある被写体をより確実に捉えます。

動画性能も、前機種「D810」（2014 年 7 月発売）からさらに強化し、FX フォーマットベースフルフレームでの 4K UHD（3840×2160）/30p 動画の撮影が可能になりました。フルHD では、被写体の一瞬の動きを印象的に表現できる最大5倍のスローモーション動画^{*3}にも対応しています。また、インターバルタイマー撮影を使って8Kのタイムラプス動画^{*4}を制作できるほか、サイレント撮影やRAW画像のカメラ内一括現像などの新たな機能も追加しています。

「D850」は、風景やファッション、ウエディング、広告用スポーツ写真などにおけるプロフォトグラファーから、写真愛好家、映像などを使って作品をつくるマルチメディアクリエイターまで、幅広いユーザーの映像表現の可能性を大きく広げるモデルです。

^{*1} AFモードがAF-C、撮影モードがS（シャッター優先オート）またはM（マニュアル）、1/250秒以上の高速シャッタースピードで、その他が初期設定のとき。

- ※2 Li-ionリチャージャブルバッテリー「EN-EL18b」（別売）を装填したマルチパワーバッテリーパック「MB-D18」（別売）使用時。「EN-EL18b」を使用する場合はバッテリー室カバー「BL-5」（別売）が必要です。
- ※3 設定にかかわらず、画像はノーマル、撮像範囲は「DXベースの動画フォーマット」になります。AFエリアモードはノーマルエリア、ワイドエリアに制限されます。音声は記録されません。
- ※4 8Kのタイムラプス動画の制作には、市販の編集ソフトが必要です。

発売概要

商品名	ニコンデジタル一眼レフカメラ「D850」
価格	オープンプライス
発売時期	2017年9月8日予定
予定生産台数	当初月産 約2万台

主な特長

1. 有効画素数4575万画素、新開発の裏面照射型ニコンFXフォーマットCMOSセンサー

「D850」は、ニコンのデジタル一眼レフカメラで初めて裏面照射型CMOSセンサーを搭載。入射光をより効率的にフォトダイオードへと導きます。有効画素数4575万画素と高画素ながら、ISO 64～25600の常用感度域を達成しており、画像処理エンジン「EXPEED 5」と連携して、高感度でも鮮鋭感を保ちながら効果的にノイズを抑制します。ISO 102400相当までの増感、ISO 32相当までの減感も可能です。さらに、光学ローパスフィルターレス仕様により、NIKKORレンズの高い解像力を最大限に活かした高精細な画像が得られます。引きのばして、最大A2※の巨大サイズのプリントや、8Kのデジタル広告ディスプレイに使用可能です。

※ 300 dpiの場合。

2. 一瞬の動きを捉える、最高約9コマ/秒の高速連続撮影性能

大容量データの高速読み出しが可能な裏面照射型ニコンFXフォーマットCMOSセンサーと膨大な情報を高速処理する画像処理エンジン「EXPEED 5」、そして新設計のシャッター・ミラー機構。これらの連携により、ボディー単体で最高約7コマ/秒、マルチパワーバッテリーパック「MB-D18」（別売）使用で最高約9コマ/秒の高速連続撮影が可能です。

さらに、14ビットロスレス圧縮RAWで約51コマ、12ビットロスレス圧縮RAW（画像サイズ：L）なら170コマまで※、連続して撮影できます。

また、「D5」と同じ高速・高精度な153点AFシステムを採用しており、さまざまなシーンでより確実に被写体を捕捉し、高画素の活用範囲を拡げます。

※ Sony QD-G64EのXQDメモリーカードを使用し、ISO感度がISO 100、「EN-EL15a」使用の場合。

3. 静止画ライブビュー時に、機構ブレ・シャッター音を排除して4575万画素で撮影できる「サイレント撮影 モード1」

静止画ライブビュー時に、先幕、後幕ともに電子シャッターを使用するサイレント撮影が可能です。リリース時の音※や機構ブレが発生しないので、美術館や結婚式など静かな場所での撮影や、天体、星景などの撮影でカメラの機構ブレを極力排除したい場合に有効です。

※ 撮影モードがP（プログラムオート）およびS（シャッター優先オート）時は、絞り駆動の音が発生します。

4. FXフォーマットベース フルフレームで4K UHD（3840×2160）動画が撮影可能

[FXベースの動画フォーマット]フルフレームでの、4K UHD（3840×2160）/30p動画撮影に対応しています。広角レンズのワイドな画角やNIKKORレンズの周辺部までの高い解像力などを活かした撮影が可能です。

また、フルHDでは、新たに4倍※¹、5倍※²のスローモーション動画の記録が可能。一瞬の動きをスローモーションでよりドラマティックに表現できます。

さらに、動画専用の撮影メニュー、MOV形式とMP4形式から選択可能な動画ファイル形式、明るさの表示設定をより詳細にできるようになった「ハイライト表示」などが、動画撮影の利便性をさらに高めます。

※¹ 120/100pで画像読み出し、30/25pで記録・再生

※² 120pで画像読み出し、24pで記録・再生

5. 8Kのタイムラプス動画制作に威力を発揮する、インターバルタイマー撮影が可能

インターバルタイマー撮影機能を大幅に強化し、8K UHD を超える 8256×5504 のタイムラプス動画用素材（静止画）を取得できます。また、サイレントインターバルタイマー撮影も可能です。サイレントインターバルタイマー撮影時に「露出平滑化」機能を使用すると、動画として再生したときに気になるコマ間の露出のチラツキを効果的に抑えると同時に、測光の低輝度限界を、通常撮影時の-3EV※

を大幅に超える暗さまで拡張できます。マニュアル露出では不可能な、明るさが大きく変化する「星空から夜明け」、「夕暮れから星空」の移り変わりも、絞り優先オートで、適性露出を保ちながらひと続きで撮影できます。

膨大なコマ数の RAW 画像を、カメラ内で短時間に一括で RAW 現像することもでき、プロのタイムラプス動画制作に応える高性能を提供します。

※ ISO 100、f/1.4 レンズ使用時、常温 20°C、マルチパターン測光または中央重点測光の場合。

6. その他の特長

- AF、AE、AWB などの自動制御機能の精度を高める「180K ピクセル RGB センサー」
- カメラ任せで撮影シーンにより適した画づくりができる、ピクチャーコントロール [オート]
- 自然光下での最適なホワイトバランスが得られる、ホワイトバランス [自然光オート]
- 使用用途に応じて選べる RAW ファイルサイズ L/M^{※1}/S^{※1}
- 広い視野を実現した倍率約 0.75 倍の光学ファインダー
- タッチ操作ができるチルト機構採用の 3.2 型 約 236 万ドット画像モニター
- 1 回の充電で静止画を約 1840 コマ^{※2}、動画を約 70 分^{※2※3} 撮影できる低消費電力設計
- 深度合成^{※4} を行いたい時に便利な「フォーカスシフト」機能
- 別売のフィルムデジタイズアダプター「ES-2」（2017 年 11 月発売予定）を使用して、カラー、モノクロのネガフィルム（35 mm判）を簡単にデジタルデータ（JPEG）化できる「ネガフィルムデジタイズ」
- 自由度の高い多灯撮影が可能な、電波制御アドバンストワイヤレスライティングに対応

※1 12 ビットロスレス圧縮。

※2 CIPA 基準準拠。

※3 1 回の動画撮影で記録可能な最長時間は 29 分 59 秒です。

※4 他社製編集ソフトが必要です。

主な仕様

型式	レンズ交換式一眼レフレックスタイプデジタルカメラ
レンズマウント	ニコンFマウント(AFカップリング、AF接点付)
有効画素数	4575万画素
撮像素子	35.9×23.9mmサイズCMOSセンサー、ニコンFXフォーマット
記録媒体	XQDカード、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカード(SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカードはUHS-II規格に対応)
画像モニター	チルト式3.2型TFT液晶モニター(タッチパネル)、約236万ドット(XGA)、視野角170°、視野率約100%、明るさ調整可能
寸法(W×H×D)	約146×124×78.5mm
質量	約1005g(バッテリーおよびXQDカードを含む、ボディキャップを除く)、約915g(本体のみ)

仕様中のデータは特に記載のある場合を除き、CIPA(カメラ映像機器工業会)規格またはガイドラインに準拠しています。フル充電バッテリー使用時のものです。

記載されている会社名および製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。

この件に関する問い合わせ先

●報道関係の問い合わせ先

株式会社ニコン 経営戦略本部 広報部	平野・鈴木
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティC棟	03-6433-3741
株式会社ニコンイメージングジャパン 広報宣伝部	馬橋・加々美
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティC棟	03-6718-3016

●お客様の問い合わせ先

ニコンカスタマーサポートセンター ナビダイヤル	0570-02-8000
-------------------------	--------------

●ニコン・ホームページ

<http://www.nikon.co.jp/>

●ニコン・映像事業部ホームページ

<http://www.nikon-image.com/>

本プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。